

剣道段位審査会の実施について（案内）

標記の件について、下記のとおり実施いたしますので、ご案内申し上げます。

記

1 日 時 令和7年3月2日（日） 初～五段 8：30～ 9：00 受付
9：30 審査

※県立武道館が改修工事中ですので、係員の指示に従って行動してください。

※感染症対策のため、以下の内容を確認の上、ご注意ください。

- ・更衣室は使用できますが、できるだけ剣道着袴を着用して入館・退館をお願いします。
- ・館内でのマスクの着用については個人の判断によるものとしますが、館内では係員の指示に従って行動してください。
- ・実技審査時は、必ず面マスクの着用もしくは面にマウスシールドを装着してください。（アイガードについては任意とします。）
- ・日本剣道形審査時のマスク着用は個人の判断に委ねます。

2 場 所

石川県立武道館（4階 剣道場） 金沢市小坂町西8-3 TEL：076-251-5721

3 審査資格

初段から五段までの審査におけるそれぞれの受審資格は「石剣連 剣道段位審査規程」により、以下の通りとする。

第9条 段位を受審しようとする者は、この法人の会員で、次の条件を満たしている者とする。なお、年齢基準は審査当日とする。

- (1) 初段 1級受有後90日以上修行した満13歳以上の者。（令和6年12月2日以前に1級を取得）
- (2) 二段 初段受有後1年以上修行した者。（令和6年3月31日以前に初段を取得）
- (3) 三段 二段受有後2年以上修行した者。（令和5年3月31日以前に二段を取得）
- (4) 四段 三段受有後3年以上修行した者。（令和4年3月31日以前に三段を取得）
- (5) 五段 四段受有後4年以上修行した者。（令和3年3月31日以前に四段を取得）

※各段の受審者が2名以下の場合、当該段位の審査は実施しない。（受審者には事前連絡します）

4 審査方法等

(1) 審査順序

①実技 ②日本剣道形 ③学科（指定用紙での小論文で合否判定）

上記の順序で行い、その都度合否を発表する。各審査の不合格者は、次に進めない。

(2) 審査進行順序

初段女子、初段男子、二段女子、二段男子、三段、四段、五段の順で進行する。

(3) 初段、二段の審査において、実技の前に切り返しを実施する。切り返しは、以下の通りとする。

正面 → 体当たり → 左右面9本 → 正面 → 体当たり → 左右面9本 → 正面

(4) 日本剣道形

実技合格発表時、日本剣道形の打太刀、仕太刀を指定する。

5 審査料及び登録料等

受付時に審査料と登録料の合計金額を納入してください。不合格者は登録料を当日返金します。
審査料・登録料の確認は各加盟団体で確認してください。

※石川県剣道連盟会員記章及び剣道手帳の斡旋

石川県剣道連盟会員記章（1,000円）及び剣道手帳（500円）を斡旋しますので、
登録料納入時に申し出てください。（初段合格者には剣道手帳を無償配付します。）

6 申込方法等

- (1)石川県剣道連盟指定の用紙にて申し込んでください。（再受審者は再受審申込書）フリガナや押印など、記入漏れ等が無いようご確認ください。また、二段以上の受審者は、全剣連の整理番号もご記入ください。（合格証書に記載してあります。全日本剣道連盟ホームページからも検索ができます。）
- (2)受審前の段級位および取得年月日の虚偽、誤記、無記入の場合は、合格取り消しまたは保留となることがあるので、合格証書確認の上、記入してください。また、受審前の段級位を石川県外で取得した方は、段級取得証明書又は証書の写しを願書に添付してください。
- (3)審査申込書には、加盟団体の登録会員の確認のため、各郡市支部会長印が必要です。そのため、会長印のない願書は受付できません。ただし、高校生以下については、所属学校長印があれば、各郡市支部会長印は不要です。
- (4)受審者は、当日会場で受付を行い、「学科小論文（指定用紙に自筆）」を提出し（再受審者も提出してください）、「受審料と登録料」の合計金額を納入してください。
- (5)不合格者となられた方には、登録料を当日返金します。
- (6)受審者が2名以下の場合は、当該段位の審査は実施しません。（その際は、受審者に事前連絡します。）

7 申込締切日及び申込先

2月25日（火）到着分まで受け付けます。なお、中学・高校生は学校ごとに取りまとめて、申し込んでください。

〒920-0811 金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号室
一般財団法人 石川県剣道連盟 審査委員会 宛
お問い合わせ：石川県剣道連盟 076-253-0310
審査委員会 090-8261-7243（松原）
090-1319-8910（竹田）

8 審査会当日の持参品

剣道具一式、木刀、学科小論文（指定用紙に自筆）、受審料と登録料

※実技審査時は、必ず面マスクの着用もしくは面にマウスシールドを装着してください。（アイガードについては任意とします。）

※日本剣道形審査時のマスク着用は個人の判断に委ねます。

※二段以上の受審者は当日、剣道手帳を持参してください。

9 学科（小論文）

石川県剣道連盟指定の用紙（県剣連ホームページよりダウンロードできます）に、氏名等必要な事項を記入し、共通問題、問題1・2の合計3問を自筆で記せ

◎各段共通問題・・・「剣道修練の心構え」について記せ

- | | |
|------|-----------------|
| <初段> | 1 「気剣体一致」について記せ |
| | 2 「有効打突」について記せ |

- <二段・三段> 1 「間合」について記せ
2 「打突の好機」について記せ
<四段・五段> 1 「四戒」について記せ
2 「日本剣道形を実施するときの留意点」について記せ

※問題については、「剣道のしおり」から選出します。

※「剣道のしおり」購入希望者は各都市剣道連盟または石川県剣道連盟にお問い合わせください。

10 個人情報の保護等に関する事項について

・石川県剣道連盟では、事業の記録および広報活動として、当連盟のホームページに審査時の写真や段位審査合格者の氏名を掲載しています。写真を掲載する場合は、個人情報保護の観点から、写真の画素数を落としたり、撮り方を工夫したりするなど、細心の注意を払っております。また、合格者氏名については、学科審査解答用紙に「氏名の掲載可」の記入のある方について、掲載をしますので、ご理解とご協力をお願いします。

※未成年者および高校生以下の氏名掲載については、保護者の方の同意の上、記入してください。

・個人情報保護に関する問題が生じる可能性等があるため、撮影した写真や動画等をホームページやブログ・SNS・動画投稿サイト等、インターネット上にアップロードすることはおやめください。

11 形講習会

日時 3月1日(土) 9:00~12:00 (受付8:20~)

会場 石川県立武道館 4階剣道場にて実施します。

備考 以下の点にご留意ください。

- ・受講者の着装は剣道着袴とし、名札を付けた垂れを着用し、木刀を持参してください。(事前に形の稽古をして参加すること)
- ・講習はマスクを着用して行いますが、館内でのマスクの着用については個人の判断によるものとします。また、館内では係員の指示に従って行動してください。
- ・受講者は受付時に受講料1,000円を納めてください。
- ・更衣室は使用できますが、できるだけ剣道着袴を着用して入館・退館をお願いします。
- ・当日に「剣道のしおり」を1,000円で販売します。

※県立武道館が改修工事中ですので、係員の指示に従って行動してください。

12 その他

・受審者は各自健康管理に十分留意して審査会に参加して下さい。また、竹刀の点検を確実にを行い、受傷事故の未然防止に努めて下さるようお願いいたします。受傷事故等については、当事者責任とし、主催者は審査実施中傷害発生の場合、応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配をします。

13 各都市剣道連盟事務取扱の方へのお願い

- ・必ず管内の大学、高等学校、中学校その他関係機関に連絡をお願いします。
- ・県登録をしている者、又は県登録の手続きを行った者(行う者)の審査申込書(再受審申込書)に各都市会長印の押印をお願いします。なお、学生はみなし会員として登録料は免除し、高校生以下は所属学校長印があれば、各都市会長印は不要です。